



吉田円香

大阪市出身。京都市立芸術大学音楽学部卒業後、渡独。ケルン音楽大学修士課程にてヨハネス・モーザー氏のもとで研鑽を積み、最優秀の成績で修了。 その後カッセル州立劇場にてアカデミー生、期間契約団員を務める。

2018 年に活動拠点を日本に移し、兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)にてレジデントプレイヤーを務める。2019 年帰国記念リサイタルを開催。2021 年文化庁/(公社)日本演奏連盟主催のリサイタル・シリーズに出演。2023 年 NHK FM「リサイタル・パッシオ」に出演。現在は関西を中心にフリーランス奏者として演奏活動を行っている。第 15 回熊楠の里音楽コンクール第 1 位、及び紀伊民報社長賞受賞。第 15 回KOBE国際音楽コンクール弦楽器部門奨励賞受賞。ケルン音楽大学室内楽コンクール第 2 位。

オフィシャルサイト https://madoka-cello.weebly.com

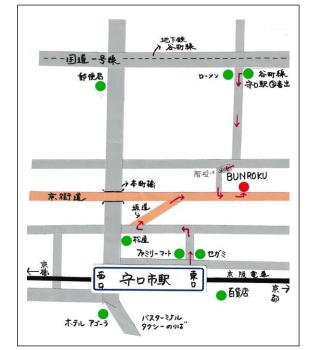


井谷光明

10 歳からギターをはじめる。井谷正美、猪居信之、フーバート・ケッペル、トーマス・ミュラー=ペリング各氏に師事。ピアノを手島澄子氏に師事。コブレンツ国際ギター音楽院(ドイツ)を経て、ドイツ国立ケルン音楽大学演奏家課程を最優秀の成績で卒業後ドイツ国立ワイマール・フランツ・リスト音楽大学の修士課程を修了。8 年半の留学を終え 2018 年に帰国。ギター音楽大賞(大阪)において最優秀賞および大阪府知事賞をはじめ、山陰ギターコンクール(鳥取)最高位および鳥取県知事賞、ひょうたん島ギターコンクール(徳島)第1位、バッハギターコンクール(東京)第3位 名古屋ギターコンクール(愛知)第3位、ゲベルスベルク国際ギターコンクール(ドイツ)第3位、同コンクール重奏部門第3位、ヴェリア国際ギターコンクール(ギリシャ)本選賞等国内外のコンクールにおいて入賞。現在後進の指導と共に各地でソロや室内楽等の公演を行っている。



BUNROKU へのアクセス



守口市本町2丁目4-15 京阪守口市駅 東出口より徒歩3分 地下鉄谷町線3番出口より徒歩2分

BUNROKU 文禄堤薩摩英国館は 1926 年(大正 15 年)に建てられました。この地は東海道五十七次(京街道)・守口宿にあたり、日本の歴史・文化を感じさせます。「文禄堤」は文禄時代に 豊臣秀吉が淀屋や毛利三家に命じて修繕させ、それにより淀川の氾濫から河内平野を守ったということです。



